

平成26年度 指定管理者の管理運営に関する評価シート

1. 指定管理者（施設）の基本情報

施設名	箕面市立多文化交流センター
指定管理者	公益財団法人箕面市国際交流協会
指定期間	平成25年度～平成29年度
施設概要	箕面市立多文化交流センター
市支出額	年間64,800,000円

2. 事業の実施状況

①センター利用に関すること

市民の平等利用の確保	3か月前の事前予約、抽選制
利用者への周知・サービスの向上	センターHPの開設、パンフレット及びセンターニュースの発行、フェイスブックでの発信
利用者等への安全対策	防災訓練、避難訓練の実施
職員研修	接遇研修、人権研修等外部講座への職員参加

②施設・付属設備の維持管理に関すること

付属設備の保守点検に関する業務	建物総合管理業務委託（アサカ・パーソナル・リレーションズ）
備品に関する業務	備品台帳による管理
修繕に関する業務	施設の不具合箇所の修繕を各施工業者へ依頼
日常清掃及び定期清掃に関する業務	建物総合管理業務委託（アサカ・パーソナル・リレーションズ）
環境保全に関する業務	消費電力の削減をめざしたデマンド方式での契約

③事業の実施に関すること

地域国際化活動推進事業	別紙「事業報告書」のとおり
多文化共生社会推進事業	同上
情報収集・発信事業	同上
施設管理・運営事業	同上

3. 利用者の満足度

(1) 利用者アンケートの状況

アンケートの結果概要	アンケート実施期間：平成27年5月26日～6月5日 アンケート実施人数：118名 内容：昨年度と同様に、施設の清潔さ、使いやすさ、雰囲気の良い、イベントの多さに対して好印象を持つ利用者が多かった。一方、多文化交流を促進する拠点として、センターの独自性の発揮を求める意見が見られた。
------------	--

(2) 利用者等の意見交換会の状況

意見交換会の結果概要	意見交換会の開催日：平成27年6月10日（水）11時～12時 参加者：18名 概要：平成27年度の利用状況やアンケートの実施結果の概要を説明した後、意見交換を実施。多言語によるアンケートの実施、センター事業の事前周知、駐車場の利用についてやプレイルームの使用方法などについての意見交換を行った。
------------	---

(3) 利用者からの意見を反映させる取り組み

取り組みの実施状況	今回いただいたご意見で、特にボランティア・グループ間での協力関係づくりの強化については、日本語教室と多文化子ども保育のボランティア同士で話し合いの場を設けるなど、具体的な取組を進めている。今後は、職員間での情報共有を徹底し、率先して横のつながりを強化するよう、意識を持って対応していきます。 子ども活動室の一般開放の表示や多言語での利用者アンケート実施などについては、今後の実施に向けて検討していきたい。また、その他にも、多々ご意見をいただき、実行できる内容（今年度からセンター事業として「夏休みの自習室」開設実施）を早急に検討していきます。
-----------	--

4. 収支状況

別紙「収支計算書」のとおり

5. 指定管理者の自己評価

開館から2年を経て、施設管理および事業運営も安定し、利用者からも概ねよい評価をいただいていると考えている。改善を求める意見については、現状をさらによくするための積極的な提案と受け止め、今後の運営に活かしていきたい。
特に多文化交流センターの独自性を活かした事業、外国人市民のより広い参加の促進、地域交流のさらなる進展などを意識しつつ、今後の事業展開を進めていきたい。また、センターの実施事業等を市内全域に広く、効率的に広報し、学生や地域住民の利用と交流をさらに促進することで、稼働率の向上に努めていく。